

令和4年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 効果検証

No.	事業名	事業概要	事業始期	事業終期	総事業費 (円)	交付金充当額 (円)	事業経費内訳	事業の効果検証	所管課
1	住民税非課税世帯臨時給付金拡充事業	コロナ禍における物価高騰の影響を受け経済的に苦しい非課税世帯に対して、国が非課税世帯等臨時特別給付金を給付しているが、その対象とならない非課税世帯に対し100千円の給付を行う	R4.4	R5.3	8,214,112	8,214,000	通信運搬費 14,122円 補助金 8,200,000円	国の給付金事業の対象とならない住民税非課税世帯に対して給付金を支給し、生活支援に寄与した。	住民生活課
2	新型コロナウイルス感染症対策支援商品券（R3度補正予算分）	コロナ禍において原油価格・物価高騰等により苦しむ全住民に10,000円分の商品券を配布（第5回目）	R4.4	R4.9	787,000	787,000	補助金 787,000円	対象者3,679名の町民に10,000円分の商品券を配布することで生活支援及び町内の消費拡大による事業者支援に寄与した。	住民生活課
3	プレミアム商品券事業	新型コロナウイルス感染症による町内商工会加盟店の売上減少対策として、商工会加盟店で利用できるプレミアム商品券のプレミアム分を支出する	R4.4	R5.3	8,971,000	8,971,000	補助金 8,971,000円	プレミアム率30%の総額39,000千円の商品券による町内の消費を喚起することで町内事業者の経済支援および町民の生活の支援に寄与した。	住民生活課
4	事業者連携観光推進事業	コロナによる影響で停滞している地域経済を町内事業者が連携した観光プロモーション企画の策定と事業を実施し効率的な経済循環を喚起する	R4.4	R5.3	15,515,398	15,515,000	補助金 15,515,398円	企画によって観光客の増加及び13,800千円分の商品券による町内の経済循環に寄与した	産業振興課
5	観光施設整備事業	ウィズコロナで注目を集めるアウトドアを推進するべく、すさみ海水浴場周辺の設備を整備する	R4.4	R4.8	2,971,830	2,971,000	修繕費 634,000円 備品購入費 2,337,830円	夏の間設備を整備し新しい観光事業の推進に寄与した。	産業振興課
6	ふるさとすさみ学生応援事業	コロナ禍により、通常の学生生活を送ることが困難になっているすさみ町出身で町外に住む学生を応援するため、ふるさとの特産品を詰め合わせた応援物資の支給を行います	R4.4	R5.2	2,072,985	2,072,000	委託料 2,072,985円	対象学生50名に一人当たり40,000円相当の地元産品を送ることで生活支援に寄与した。	地域未来課
7	移住定住交流促進基本計画策定業務委託	コロナ後のすさみ町の経済活性化等を見据えて、移住・定住の推進及び企業の受入交流の拠点整備に向けた基本計画の策定を行う	R4.4	R5.3	2,997,500	2,997,000	委託料 2,997,500円	基本計画を策定し、今後の移住定住の推進や企業の受入交流の推進に寄与した。	地域未来課
8	デジタル田園都市国家構想推進交付金	地方都市が持つ自然の魅力を再認識し、都市部では体験することができないワーケーション・ヘルスケアツーリズムプログラムの開発・実施を行うことによりコロナ禍で停滞している地域経済を活性化させる	R4.4	R5.3	9,996,250	4,998,000	委託料 9,996,250円	ワーケーション・ヘルスケアツーリズムプログラムを企画して、町外の方にすさみ町の魅力を知ってもらうことができた。	地域未来課
9	感染予防間仕切り設置事業	飛沫による新型コロナウイルスの感染を防止するために間仕切りを庁舎内に設置する	R4.4	R4.12	963,000	963,000	備品購入費 963,000円	感染症予防の間仕切りを設置し、庁舎内のクラスター発生件数0件に抑え込むことができた。	環境保健課
10	地方税電子化事業	QRコードによるオンライン納税や軽自動車税の電子申告システムの導入により、対面を回避し新型コロナウイルス感染症のまん延防止を図る	R4.4	R5.3	5,500,000	5,500,000	委託料 5,500,000円	電子化により現状対面で行っている業務の4割を非対面で行えるようになり、感染症予防に寄与した。	税務課
11	公共施設サーマルカメラ導入事業	新型コロナウイルス感染症対策として、不特定多数の方が訪れる公共施設にサーマルカメラを設置し、町民が安心して訪れることができる環境を整備する	R4.4	R4.5	352,000	352,000	備品購入費 352,000円	サーマルカメラを2台整備して公共施設の感染症予防対策に寄与した。	社会教育課
12	ICT体験業務委託事業	アフターコロナを見据え、オンライン授業やICT教育にも対応できるよう、まず子どもたちがデジタル技術に親しめるきっかけとなる場の提供を行う。子どもたちの活動を通して、地域の意識が高まりICT教育の支援体制を構築する	R4.4	R5.3	4,281,200	4,281,000	委託料 4,281,200円	児童生徒がデジタル技術に親しむ体験を実施し、町内の児童生徒のICT教育の支援に寄与した。	社会教育課

13	社会教育施設感染対策事業	一般利用者の出入りが多い公民館等の社会教育施設で新型コロナウイルス感染症を抑制するために、抗菌・抗ウイルス加工されたオフィス用什器を導入する	R4.4	R5.3	1,726,751	1,726,000	備品購入費	1,726,751円	町内の3施設に抗菌・抗ウイルス加工されたオフィス用什器を導入し、感染症予防対策に寄与した。	社会教育課
14	修学旅行等特別活動補助金	コロナ禍により修学旅行等が実施またはキャンセルとなった場合、例年より保護者の費用負担が大きくなることから負担増となる部分を町が補助する	R4.4	R5.3	502,848	502,000	補助金	502,848円	コロナ禍でも児童生徒が安心して修学旅行や社会見学に行けるようにし、修学旅行中および社会見学中でのクラスターの発生を0件とすることに寄与した。	教育総務課
15	学校保健特別対策事業費補助金	学校における新型コロナウイルス感染症対策として、マスクや消毒液等の消耗品や空気清浄機等の備品の購入を行う	R4.4	R5.3	1,305,858	653,000	備品購入費	1,305,858円	小中学校での感染症予防を図りクラスターの発生率を0とすることに寄与した。	教育総務課
16	公立学校情報機器整備費補助金	新型コロナウイルス感染症拡大による休校措置などでオンライン授業の必要性が高まり、近隣町（白浜町、上富田町）と共同でGIGAスクール運営支援センターを整備し、GIGAスクールの推進を図る。また、指導者用端末（交付税措置を超える分）等の購入やGIGAスクールサポーター事業について業務委託を行う	R4.4	R5.3	2,573,600	1,728,000	委託料	2,573,600円	交付税措置を超える分の指導者用端末計4台を年度内に中学校に配布し、かつ国が進めるGIGAスクール構想の体制を整備した。	教育総務課
17	診療所エアコン設置事業	新型コロナウイルス感染症対策として、佐本診療所の老朽化した空調機器を改修して、快適な空間の整備を行う	R4.4	R4.8	379,786	379,000	備品購入費	379,786円	佐本診療所の待合室と診療室に1台ずつ空調機器を導入し、環境整備を整えた。	環境保健課
18	電動小型モビリティ導入事業	アフターコロナを見据え、観光事業の推進やワーケーション施策の実施を進めていく中で、町内を移動できる交通手段がコミュニティバスかタクシー、レンタサイクルのみと脆弱である。（コミュニティバスは平日のみ運行、タクシーは平日2台・土日1台のみ運行）そのため、新たな移動手段として、新型コロナウイルス感染症対策にもなるドアの無い、3密を避けた電動小型モビリティを導入して貸し出しを行う	R4.9	R5.3	2,950,200	2,950,000	備品購入費	2,950,200円	電動小型モビリティを3台導入し、移動手段を持たない観光客が立ち寄りやすい周参見駅で貸し出しを行える体制を整えた。	地域未来課
19	新型コロナウイルス感染症対策支援商品券（R3度補正予算分）	コロナ禍において原油価格・物価高騰等により苦しむ全住民に10,000円分の商品券を配布（第6回目）	R4.9	R5.3	9,482,000	9,482,000	補助金	9,482,000円	対象者3,637名の町民に10,000円分の商品券を配布することで生活支援及び町内の消費拡大による事業者支援に寄与した。	住民生活課
20	新型コロナウイルス感染症対策支援商品券（R4度補正予算：重点交付金分）	コロナ禍において原油価格・物価高騰等により苦しむ全住民に10,000円分の商品券を配布（第6回目）	R4.9	R5.3	27,415,307	27,415,000	消耗品費 燃料費 印刷製本費 通信運搬費 補助金	18,304円 13,066円 259,900円 123,412円 27,000,625円	対象者3,637名の町民に10,000円分の商品券を配布することで生活支援及び町内の消費拡大による事業者支援に寄与した。	住民生活課
21	公共施設抗菌・抗ウイルス化事業	多くの人が入り出る公共施設や公用車にウイルス不活化コーティングを行い、新型コロナウイルス感染症のリスクを軽減させる	R4.9	R5.3	2,984,850	2,984,000	委託料	2,984,850円	公共施設及び公用車等にウイルス抗菌抗ウイルス加工を施すことで、感染予防と安心して利用できる環境整備を図ることができた。	地域未来課
22	感染症対策事業	新型コロナウイルス感染症対策としてマスク・消毒液等の消耗品を購入する	R4.9	R5.3	2,001,120	2,000,000	消耗品費	2,001,120円	感染症対策の消耗品を購入・配置してクラスター発生件数を0件に抑え込むことができた。	防災対策室

23	新型コロナウイルス感染症対策支援商品券（R4度補正予算：物価高騰分）	コロナ禍において原油価格・物価高騰等により苦しむ全住民に10,000円分の商品券を配布（第5回目）	R4.4	R4.9	36,193,630	36,193,000	消耗品費 15,215円 燃料費 20,217円 印刷製本費 221,100円 通信運搬費 128,098円 補助金 35,809,000円	対象者3,679名の町民に10,000円分の商品券を配布することで生活支援及び町内の消費拡大による事業者支援に寄与した。	住民生活課
24	すさみ町商品券事業	コロナ禍で影響を受けている町内商工業者への消費喚起と地域経済の活性化、町外への消費流出の抑制を図り、あわせて、行政のデジタル化を図るうえでの鍵となるマイナンバーカードの普及を促進するため、マイナンバーカード取得済者及び新規取得者、継続利用手続きをした方、交付申請をした方を対象に商品券を配布する	R4.10	R5.3	26,596,989	24,278,000	印刷製本費 294,061円 通信運搬費 406,528円 補助金 25,896,400円	目標であった70%（2,590人）を超える76.8%（2,853人）がマイナンバーカードを所有し、商品券によって商工会加盟店の消費拡大による事業者支援に寄与した。	総務課